

回覧

2024年度 南流山自治会館の改修・利活用検討委員会 第6回会合

日時： 2024年10月27日(日) 10:00-12:00

場所： 木自治会館大広間

参加者（敬称略）： （委員）川本委員長、石井副委員長、山岸委員、宮田委員、佐藤委員、河野
（三役）田中副会長、木原総務部長
（オブ）三浦会長、馬場副会長
（委託先）かまくらスタジオ 森川氏
（都合により欠席）中瀬副会長、丸山副会長、井田会計部長

1 オブザーバー参加の佐藤班長の委員選任

- ・ かねてより参加されている佐藤班長（1-4-4）について、積極的に参加していただいていることを踏まえ、委員として迎え入れてはどうかという提案あり。
- ・ 三役の了承を既に得ており、会則第5条(6)に定める役員会の承認を得られていることから、今後佐藤班長を委員としてお迎えすることとし、委員会としても了承。
《よろしく願いいたします》

2 間取りの改訂案等についてかまくらスタジオ森川氏より提案

- 会員へ周知するべきとの意見あり。
- ・ トイレ配置について改訂案の提示。使い勝手がよくなったとの意見多数。
 - 入口ドアを折戸とするとドア収納が効率的ではとの意見あり
- ・ 建物内収納は増加（現状約25㎡、改修案約32㎡）。
 - 事務室側の大型収納庫について、複数（事務室側のほか、玄関側も）の出入口の希望あり。
 - 収納内について棚のありなしを今後検討。
- ・ 玄関や個室について、フローリングとしている案だが、基礎とフローリングの間に空気層を設ける必要あり。
 - カビの発生などを防ぐため。
- ・ 床高について、ウォークスルーとすることにより現状より低くなる。
 - 内水氾濫について、検討資料がかまくらスタジオから提示され、地形的に氾濫リスクが低い地域であることについて説明を受けた。
 - リスクが低いとはいえ、将来的に絶対氾濫しないとは言い切れないことを想定。豪雨時の浸水リスクを考慮する必要があるが、コンクリート基礎+ホールは打ちっぱなし床とすることで浸水時の際の乾燥処理のしやすさや、外構等での対応を行うことによりリスクは軽減できると共に復旧処理も低コストで容易であると判断。

3 会報特別号について意見交換

- ・ 総会で指摘があった、議論をオープンに進めるためにも、現在の検討状況を自治会報号外のよ
うな形で全戸配布する。
 - 11/15発行予定。記載内容について意見交換。

4 次回委員会

- ・ 11/24(日)10:00～、自治会館広間を予定。

以上

1 作成：川本 大岳（委員長）、河野 航（書記）
＜オブザーバー参加やお問い合わせ連絡先＞
川本携帯：090-2962-5278